

SCB

SHINKIN
CENTRAL
BANK

金融調査情報

26-1

(2014.5.8)



信金中央金庫

SCB 地域・中小企業研究所

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7
TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <http://www.scbri.jp>

2013 年度中の全国信用金庫主要勘定増減状況（速報）

- 預金の伸びは加速し、貸出金も増加に転じる -

要旨

- 全国信用金庫の 2013 年度末の預金残高（除く譲渡性預金）は、前期比 3 兆 1,778 億円、2.5%増加し、128 兆 542 億円となった。科目別では、要求払預金が 4.9%増の 45 兆 9,115 億円、定期性預金が 1.3%増の 81 兆 7,499 億円となった。
- 貸出金は、前期比 8,516 億円、1.3%増加し、64 兆 5,392 億円となった。前年度の減少（1,012 億円、0.1%減）から増加に転じた。科目別では貸出金の 9 割弱を占める証書貸付が 1.8%増と 3 期連続の増加となった。
- 預貸率は、前期比 0.7%ポイント低下の 50.3%となり、5 期連続で前期末を下回った。
- 余資運用資産は、前期比 2 兆 1,333 億円、3.0%増の 71 兆 497 億円となり、3 期連続で年度末残高が貸出金の残高を上回った。
- 店舗数は、7,446 店舗と 15 期連続で減少した。常勤役職員数は、11 万 2,446 人と 3 期連続で減少した。会員数は、約 928 万と 2 期連続の減少となった。

（図表 1） 全国信用金庫の預金、貸出金、余資運用資産の推移

（単位：億円、%）

年度末	預金計			貸出金計			余資運用資産計			預貸率
		期中 増減額	前期比 増減率		期中 増減額	前期比 増減率		期中 増減額	前期比 増減率	
2009	1,173,806	19,275	1.6	641,574	△ 7,211	△ 1.1	595,768	32,898	5.8	54.6
2010	1,197,465	23,658	2.0	637,550	△ 4,024	△ 0.6	625,003	29,235	4.9	53.2
2011	1,225,884	28,419	2.3	637,888	337	0.0	658,798	33,795	5.4	52.0
2012	1,248,763	22,878	1.8	636,876	△ 1,012	△ 0.1	689,163	30,365	4.6	51.0
p 2013	1,280,542	31,778	2.5	645,392	8,516	1.3	710,497	21,333	3.0	50.3

（備考） 1. 2013 年度末は速報値
2. 預貸率 = 貸出金 / 預金 × 100

※ 本稿における計数は、決算補正前の計数を含む速報ベースであるため、今後修正される可能性がある。

なお、地区別統計における地区のうち、関東には山梨、長野、新潟を含む。東海は静岡、愛知、岐阜、三重の 4 県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の 3 県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島島の 4 県である。沖縄県は全国に含む。

目次

1. 預金 ～ 要求払預金がけん引して2.5%増に伸び加速
2. 貸出金 ～ 証書貸付の伸びにより残高は反転、1.3%増
3. 余資運用資産 ～ 預け金が増加をけん引
4. 店舗数、常勤役職員数、会員数 ～ とともに減少継続

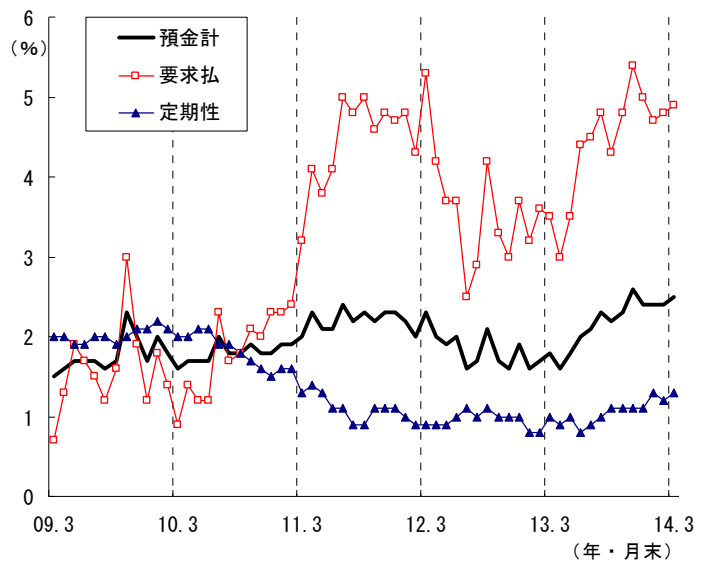
1. 預金 ～ 要求払預金がけん引して2.5%増に伸び加速

全国信用金庫の2013年度末の預金残高（除く譲渡性預金）は、前期比3兆1,778億円増加して、128兆542億円となった。伸び率は、2012年度末の1.8%増から2.5%増に加速した。

科目別にみると、要求払預金は、4.9%増の45兆9,115億円となり、2012年度（3.5%増）の伸びを上回った。一方、定期性預金は、1.3%増の81兆7,499億円となり、2012年度（1.0%増）を上回る伸びとなった（図表2、3）。

預金計の増減率を地区別にみると、全11地区で増加した（図表4）。最も高い伸び率を示したのは前期同様東北（4.0%増）で、引き続き震災に伴う復興資金や、原発事故に絡む賠償金、各種保険金等の預入が影響している。

（図表2） 預金科目別増減率の推移



（備考） 1. 月末残高の前年同月比
2. 2014年3月末は速報値

（図表3） 預金増減状況

年月末	月末残高							前年同月比増減率		
	預金計	要求払	普通預金		定期性		外貨預金等	預金計		
			普通預金	定期預金	定期積金	要求払		定期性		
2012. 3	1,225,884	422,706	374,375	798,587	747,779	50,808	4,590	2.3	5.3	0.9
2013. 3	1,248,763	437,668	389,415	806,621	756,815	49,806	4,472	1.8	3.5	1.0
4	1,262,871	450,147	401,641	810,183	760,362	49,821	2,539	1.6	3.0	0.9
5	1,257,518	442,596	397,644	812,369	762,931	49,438	2,552	1.8	3.5	1.0
6	1,273,930	453,738	408,063	817,451	768,437	49,014	2,740	2.0	4.4	0.8
7	1,268,196	444,568	398,893	821,055	772,261	48,794	2,572	2.1	4.5	0.9
8	1,273,900	449,513	407,583	821,900	772,879	49,021	2,486	2.3	4.8	1.0
9	1,278,023	454,329	404,544	821,146	771,801	49,344	2,547	2.2	4.3	1.1
10	1,276,569	455,975	411,221	818,213	768,763	49,450	2,380	2.3	4.8	1.1
11	1,276,149	454,642	410,204	819,203	770,096	49,107	2,302	2.6	5.4	1.1
12	1,291,363	465,786	417,903	823,239	774,817	48,421	2,337	2.4	5.0	1.1
2014. 1	1,278,479	451,838	407,648	824,275	775,047	49,227	2,366	2.4	4.7	1.3
2	1,283,705	460,023	413,360	821,459	771,730	49,729	2,222	2.4	4.8	1.2
p 3	1,280,542	459,115	407,896	817,499	767,874	49,623	3,925	2.5	4.9	1.3

（備考）2014年3月末は速報値

科目別にみると、要求払預金は、全地区で増加し、東北と近畿（ともに 5.9%増）、四国（5.7%増）、北陸（5.4%増）が 5%を超える高い伸びを示した。定期性預金は、北陸（1.0%減）、中国（0.0%減）を除く 9 地区で増加した。定期性預金の内訳をみると、定期預金の減少は北陸（0.9%減）のみで、全国計で減少している定期積金は、東京（5.4%減）、中国（3.3%減）など 4 地区で減少した。

(図表 4) 地区別預金増減状況

地区	2013 年度末残高						2013 年度中増減率					
	預金計	要求払	うち普通		うち定期		預金計	要求払	うち普通		うち定期	
			うち普通	うち定期	うち普通	うち定期			うち普通	うち定期		
北海道	67,534	26,356	23,271	41,178	38,997	2,181	2.1	4.5	3.3	0.6	0.4	3.7
東北	49,575	20,461	18,984	29,113	26,949	2,163	4.0	5.9	5.5	2.8	2.8	3.1
東京	230,685	81,117	72,577	149,105	138,396	10,708	1.6	4.8	5.0	0.0	0.4	△ 5.4
関東	240,156	95,332	87,713	144,690	136,594	8,095	2.4	4.7	4.6	1.0	1.0	0.9
北陸	35,989	10,491	9,380	25,495	23,528	1,966	0.7	5.4	4.4	△ 1.0	△ 0.9	△ 1.8
北海道	264,638	94,740	82,752	169,490	157,516	11,973	3.5	4.2	4.2	3.2	3.5	△ 0.0
近畿	259,957	84,116	70,683	173,002	165,326	7,675	2.7	5.9	5.7	1.5	1.5	2.4
中国	56,857	22,655	20,337	34,130	32,315	1,815	1.7	4.6	4.4	△ 0.0	0.1	△ 3.3
四国	26,047	5,796	5,369	20,249	19,297	951	2.2	5.7	5.7	1.2	0.8	10.8
九州北部	21,144	8,256	7,612	12,880	12,038	841	1.5	3.3	3.0	0.4	0.2	3.4
南九州	26,376	9,226	8,679	17,148	15,944	1,203	1.8	3.5	3.0	1.0	1.0	0.0
合計	1,280,542	459,115	407,896	817,499	767,874	49,623	2.5	4.9	4.7	1.3	1.4	△ 0.3

(備考) 1. 沖縄は合計に含む(以下同様)。
2. 速報値

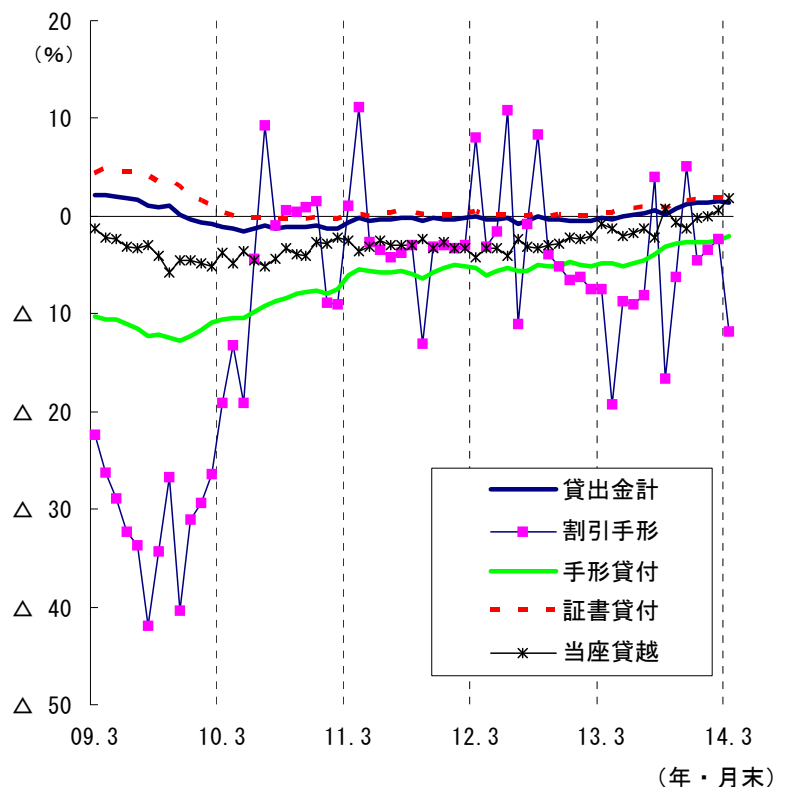
2. 貸出金 ~ 証書貸付の伸びにより残高は反転、1.3%増

貸出金は、前期比 8,516 億円、1.3%増加し、64 兆 5,392 億円となった。わずかながら減少（0.1%減）した 2012 年度から、増加に転じた。

科目別にみると、貸出金の 9 割弱を占める証書貸付が 1.8%増の 56 兆 8,810 億円となった。また、当座貸越は 1.8%増の 2 兆 7,231 億円と、6 年ぶりに増加に転じた。一方で、手形貸付は 2.0%減の 3 兆 9,992 億円、前年度に 7.5%減だった割引手形は、11.8%減となった。（図表 5、6）。

預貸率は、年度中 0.7%ポイント低下し、50.3%となった。年度末の預貸率が低下したのは 5 期連続

(図表 5) 貸出金科目別増減率の推移



(備考) 1. 月末残高の前年同月比
2. 2014 年 3 月末は速報値

である（図表7）。

貸出金の増減率を地区別にみると、8地区で増加し、なかでも近畿（2.5%増）、南九州（1.9%増）、東海（1.6%増）が高い伸びを示した。一方、貸出金が減少した3地区のなかでは、四国（1.6%減）と北陸（1.2%減）が2012年度に引き続き1%を超える減少率となった。

地区別に預貸率の動きをみると、南九州（55.7%）のみが横ばいとなったが、他の10地区は低下し、2012年度末にすでに50%を下回っていた北海道（44.8%）、東北（44.6%）、北陸（45.7%）、四国（38.5%）の4地区に加えて、2013年度末は関東（49.6%）が50%を下回り、四国は40%を下回った。東北と四国の下げ幅は、ともに最大の1.6%ポイントとなった。

（図表6） 貸出金増減状況

（単位：億円、%）

年月末	月 末 残 高					前 年 同 月 比 増 減 率				
	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越
2012.3	637,888	11,473	42,926	556,522	26,965	0.0	8.0	△ 5.3	0.5	△ 4.2
2013.3	636,876	10,612	40,848	558,683	26,731	△ 0.1	△ 7.5	△ 4.8	0.3	△ 0.8
4	628,896	8,858	38,496	556,442	25,098	△ 0.4	△ 19.2	△ 4.9	0.3	△ 1.2
5	628,728	8,858	37,254	557,528	25,087	0.0	△ 8.7	△ 5.2	0.6	△ 2.0
6	631,590	9,897	37,505	559,255	24,932	0.1	△ 9.1	△ 4.8	0.7	△ 1.7
7	630,823	8,805	37,796	558,971	25,249	0.3	△ 8.1	△ 4.5	0.9	△ 1.2
8	632,871	9,669	38,121	560,116	24,964	0.6	4.0	△ 3.9	1.0	△ 2.2
9	636,973	8,838	39,480	561,238	27,416	0.2	△ 16.7	△ 3.2	0.8	0.8
10	634,326	8,705	38,950	561,141	25,529	0.8	△ 6.3	△ 2.8	1.3	△ 0.6
11	636,914	9,744	39,137	562,517	25,514	1.2	5.1	△ 2.6	1.5	△ 1.2
12	643,203	10,475	40,521	565,532	26,674	1.3	△ 4.5	△ 2.6	1.7	△ 0.1
2014.1	637,460	9,244	39,532	562,933	25,749	1.4	△ 3.5	△ 2.6	1.9	0.0
2	637,361	9,045	39,505	562,943	25,866	1.5	△ 2.3	△ 2.5	1.9	0.6
3	645,392	9,354	39,992	568,810	27,231	1.3	△ 11.8	△ 2.0	1.8	1.8

（備考）2014年3月末は速報値

（図表7） 地区別貸出金増減状況

（単位：億円、%）

地 区	2013年度末残高					2013年度中増減率					預 貸 率	
	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	2013年度末	2012年度末
北海道	30,305	353	3,123	25,061	1,765	△ 0.1	△ 15.7	△ 4.3	0.7	△ 0.7	44.8	45.8
東 北	22,130	206	1,743	19,062	1,117	0.3	△ 11.9	△ 1.1	0.4	5.4	44.6	46.2
東 京	119,809	2,028	4,058	112,234	1,487	1.0	△ 11.8	7.2	1.1	△ 2.2	51.9	52.2
関 東	119,257	1,533	8,319	105,373	4,030	1.2	△ 11.2	0.3	1.5	△ 0.6	49.6	50.2
北 陸	16,482	242	1,497	13,864	878	△ 1.2	△ 13.7	△ 7.6	0.0	△ 5.9	45.7	46.7
東 海	134,375	1,754	10,100	112,539	9,980	1.6	△ 11.4	△ 7.6	2.3	6.6	50.7	51.7
近 畿	135,336	2,327	6,112	122,515	4,381	2.5	△ 11.6	△ 1.1	3.2	△ 0.9	52.0	52.1
中 国	30,010	458	2,424	25,568	1,559	0.3	△ 13.0	△ 2.7	0.9	0.0	52.7	53.5
四 国	10,053	106	875	8,326	743	△ 1.6	△ 15.5	△ 3.5	△ 0.9	△ 4.4	38.5	40.1
九州北部	11,854	175	699	10,511	467	1.1	△ 10.3	4.9	1.1	△ 0.3	56.0	56.2
南九州	14,705	167	968	12,820	748	1.9	△ 9.9	10.1	1.4	2.1	55.7	55.7
合 計	645,392	9,354	39,992	568,810	27,231	1.3	△ 11.8	△ 2.0	1.8	1.8	50.3	51.0

（備考）1. 2012年度末預貸率を除き速報値

2. 預貸率＝貸出金／預金×100

3. 余資運用資産 ～ 預け金が増加をけん引

余資運用資産は、前期比2兆1,333億円、3.0%増加の71兆497億円となった(図表8)。2011年度末に年度末としてははじめて余資運用資産残高が貸出金残高を上回って以来、この状況は3期連続となった。

預金の増加額(3兆1,778億円)と貸出金の増加額(8,516億円)の差額の大半が、余資運用資産の増加に回ったことになる。

内訳をみると、預け金が2兆1,608億円、7.8%増と、余資運用資産の増加額を全額まかなった。うち約4分の3を占める信金中金預け金が1兆6,265億円、7.6%増となった。一方、有価証券は2,292億円、0.5%増と微増にとどまった。この結果、余資運用資産計に占める年度末の構成比は、預け金が41.8%、有価証券が55.2%となった。

(図表8) 余資運用資産の増減状況

(単位: 億円、%)

年月末	余資運用資産計			現金				預け金			
	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比		
2012.3	658,798	33,795	5.4	15,189	△ 998	△ 6.1	2.3	264,639	6,529	2.5	40.1
2013.3	689,163	30,365	4.6	14,501	△ 687	△ 4.5	2.1	275,885	11,246	4.2	40.0
4	702,506	13,342	3.7	13,919	△ 582	1.5	1.9	294,171	18,286	1.4	41.8
5	698,960	9,796	4.0	13,178	△ 1,323	△ 3.1	1.8	281,582	5,697	△ 0.7	40.2
6	713,487	24,323	4.2	13,301	△ 1,200	△ 1.9	1.8	294,582	18,697	0.2	41.2
7	707,297	18,134	4.2	13,615	△ 886	0.2	1.9	291,311	15,426	0.7	41.1
8	710,995	21,831	4.1	13,673	△ 828	5.2	1.9	297,642	21,757	4.1	41.8
9	712,359	23,195	4.2	14,008	△ 493	0.6	1.9	304,340	28,455	6.9	42.7
10	713,322	24,158	4.0	12,743	△ 1,758	0.9	1.7	306,816	30,931	8.0	43.0
11	711,510	22,346	4.2	13,699	△ 802	3.1	1.9	302,161	26,276	8.3	42.4
12	721,390	32,226	3.9	15,703	1,201	10.9	2.1	305,121	29,236	7.2	42.2
2014.1	714,290	25,126	3.7	13,652	△ 848	1.8	1.9	302,052	26,167	8.7	42.2
2	719,527	30,363	3.5	12,726	△ 1,775	1.8	1.7	308,193	32,308	8.9	42.8
p 3	710,497	21,333	3.0	15,005	504	3.4	2.1	297,493	21,608	7.8	41.8

(単位: 億円、%)

年月末	信金中金			その他	有価証券				
	預け金	増減額	増減率		構成比	増減額	増減率	構成比	
2012.3	207,198	△ 1,127	△ 0.5	31.4	8,376	370,593	26,368	7.6	56.2
2013.3	211,611	4,412	2.1	30.7	8,362	390,414	19,820	5.3	56.6
4	228,950	17,339	0.4	32.5	9,999	384,415	△ 5,998	5.9	54.7
5	222,827	11,216	△ 0.7	31.8	9,809	394,389	3,975	8.5	56.4
6	229,333	17,722	0.3	32.1	9,796	395,807	5,392	8.4	55.4
7	228,507	16,896	0.6	32.3	9,307	393,064	2,650	7.6	55.5
8	232,170	20,559	4.7	32.6	9,411	390,267	△ 146	4.4	54.8
9	233,142	21,531	5.6	32.7	7,593	386,416	△ 3,997	3.4	54.2
10	237,899	26,288	8.2	33.3	9,014	384,748	△ 5,666	1.7	53.9
11	236,520	24,909	9.5	33.2	7,623	388,025	△ 2,388	2.4	54.5
12	237,192	25,581	7.0	32.8	8,731	391,833	1,418	2.4	54.3
2014.1	235,832	24,221	8.5	33.0	8,044	390,539	125	1.2	54.6
2	236,655	25,044	7.9	32.8	7,740	390,866	452	1.0	54.3
p 3	227,876	16,265	7.6	32.0	5,291	392,706	2,292	0.5	55.2

- (備考) 1. 増減額は年度初来、増減率は前年同月比
 2. 2014年3月末は速報値
 3. 「その他」は、買入手形、コールローン、買現先勘定、債券貸借取引支払保証金、買入金銭債権、金銭の信託、商品有価証券の合計

有価証券の内訳をみると（図表9）、地方債が6,326億円、8.7%増、社債が2,378億円、1.4%増、投資信託が1,564億円、23.3%増となった。一方、国債は前期比5,964億円、5.6%減、株式は600億円、9.9%減、外国証券は1,251億円、3.5%減となった。

（図表9） 有価証券の増減状況

（単位：億円、%）

年月末	有価証券計			国債			構成比	地方債			
	増減額	増減率		増減額	増減率	増減額		増減率	構成比		
2012.3	370,593	26,368	7.6	103,325	7,083	7.3	27.8	64,594	8,546	15.2	17.4
2013.3	390,414	19,820	5.3	105,777	2,451	2.3	27.0	72,574	7,980	12.3	18.5
4	384,415	△ 5,998	5.9	104,617	△ 1,159	9.1	27.2	71,489	△ 1,084	12.6	18.5
5	394,389	3,975	8.5	111,597	5,820	18.1	28.2	72,709	134	14.7	18.4
6	395,807	5,392	8.4	111,107	5,330	17.3	28.0	73,926	1,351	14.0	18.6
7	393,064	2,650	7.6	107,432	1,655	14.4	27.3	74,238	1,663	14.0	18.8
8	390,267	△ 146	4.4	104,102	△ 1,674	5.1	26.6	74,662	2,087	12.3	19.1
9	386,416	△ 3,997	3.4	101,855	△ 3,921	2.5	26.3	74,750	2,176	11.9	19.3
10	384,748	△ 5,666	1.7	98,636	△ 7,140	△ 2.1	25.6	75,453	2,878	10.7	19.6
11	388,025	△ 2,388	2.4	99,284	△ 6,493	△ 0.8	25.5	76,403	3,828	11.7	19.6
12	391,833	1,418	2.4	101,600	△ 4,176	△ 1.1	25.9	77,292	4,717	11.7	19.7
2014.1	390,539	125	1.2	99,307	△ 6,470	△ 5.0	25.4	77,569	4,994	10.6	19.8
2	390,866	452	1.0	98,126	△ 7,650	△ 6.0	25.1	78,309	5,734	10.2	20.0
p 3	392,706	2,292	0.5	99,812	△ 5,964	△ 5.6	25.4	78,901	6,326	8.7	20.0

（単位：億円、%）

年月末	社債				株式						
	増減額	増減率	構成比	公 社 公 債	金融債	その他 社 債	増減額	増減率	構成比		
2012.3	153,025	12,427	8.8	41.2	54,977	32,015	66,033	5,798	△ 301	△ 4.9	1.5
2013.3	162,413	9,387	6.1	41.6	60,758	32,407	69,247	6,061	263	4.5	1.5
4	160,521	△ 1,892	5.4	41.7	59,712	32,413	68,394	5,466	△ 595	△ 15.4	1.4
5	162,235	△ 178	5.6	41.1	61,380	32,340	68,515	5,413	△ 648	△ 17.9	1.3
6	162,399	△ 14	5.6	41.0	61,944	32,185	68,269	5,553	△ 508	△ 16.5	1.4
7	163,580	1,166	6.0	41.6	62,684	32,108	68,786	5,346	△ 715	△ 19.3	1.3
8	163,749	1,335	4.6	41.9	63,076	32,031	68,641	5,394	△ 667	△ 18.6	1.3
9	162,595	181	4.1	42.0	62,783	31,630	68,180	5,274	△ 787	△ 19.0	1.3
10	163,261	847	3.2	42.4	63,048	31,525	68,687	5,295	△ 765	△ 13.8	1.3
11	164,544	2,130	3.3	42.4	63,999	31,608	68,935	5,226	△ 835	△ 15.6	1.3
12	164,531	2,117	3.1	41.9	64,537	31,472	68,522	5,225	△ 835	△ 14.5	1.3
2014.1	164,426	2,012	2.3	42.1	64,837	31,383	68,205	5,312	△ 749	△ 11.1	1.3
2	164,902	2,488	2.0	42.1	65,597	31,325	67,979	5,399	△ 662	△ 4.9	1.3
p 3	164,792	2,378	1.4	41.9	66,050	31,264	67,475	5,461	△ 600	△ 9.9	1.3

（単位：億円、%）

年月末	投資信託			外国証券				
	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比		
2012.3	5,747	83	1.4	1.5	37,077	△ 1,392	△ 3.6	10.0
2013.3	6,701	953	16.5	1.7	35,679	△ 1,398	△ 3.7	9.1
4	5,856	△ 844	△ 7.4	1.5	35,094	△ 584	△ 6.1	9.1
5	5,865	△ 835	△ 9.8	1.4	35,213	△ 465	△ 6.3	8.9
6	6,232	△ 469	△ 6.2	1.5	35,201	△ 477	△ 5.4	8.8
7	6,249	△ 452	△ 7.5	1.5	34,839	△ 839	△ 6.3	8.8
8	6,492	△ 209	△ 3.4	1.6	34,543	△ 1,136	△ 7.7	8.8
9	6,552	△ 149	△ 2.5	1.6	34,194	△ 1,484	△ 6.9	8.8
10	6,801	99	△ 0.0	1.7	34,071	△ 1,607	△ 7.6	8.8
11	6,752	51	1.8	1.7	34,572	△ 1,106	△ 6.3	8.9
12	7,069	368	9.2	1.8	34,911	△ 767	△ 5.0	8.9
2014.1	7,566	864	18.0	1.9	35,133	△ 545	△ 4.2	8.9
2	8,035	1,333	27.0	2.0	34,896	△ 782	△ 3.9	8.9
p 3	8,266	1,564	23.3	2.1	34,427	△ 1,251	△ 3.5	8.7

（備考） 1. 増減額は年度初来、増減率は前年同月比

2. 2014年3月末は速報値

4. 店舗数、常勤役職員数、会員数 ～ とともに減少継続

店舗数は、前期比 58 店舗減少して 7,446 店舗となった（図表 10）。1998 年度末の 8,673 店舗をピークに 15 期連続の減少となっている。

常勤役職員数は、1,354 人、1.1%減の 11 万 2,446 人と 3 期連続の減少となった。

会員数は、2 万 2,352 減少して 928 万 2,791 となった。会員数が前期比で減少したのは、最低出資額引上げの影響があった 1971 年度以来の前期に続き 2 期連続である。

（図表 10） 店舗数・常勤役職員数・会員数等の推移

年度末	金庫数	店舗数（店）		常勤役職員数（人）			会員数			
		増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率			
2009	272	7,619	△ 52	△ 0.6	115,633	1,621	1.4	9,317,116	5,455	0.0
2010	271	7,584	△ 35	△ 0.4	115,960	327	0.2	9,318,325	1,209	0.0
2011	271	7,535	△ 49	△ 0.6	115,260	△ 700	△ 0.6	9,318,366	41	0.0
2012	270	7,504	△ 31	△ 0.4	113,800	△ 1,460	△ 1.2	9,305,143	△ 13,223	△ 0.1
p 2013	267	7,446	△ 58	△ 0.7	112,446	△ 1,354	△ 1.1	9,282,791	△ 22,352	△ 0.2

（備考） 1. 増減数、増減率は年度中
2. 2013 年度末は速報値

地区別にみると（図表 11）、店舗数、常勤役職員数とも、11 地区の全てで減少した。減少率が 2%以上となったのは、店舗数が北陸（2.1%減）、中国（2.0%減）の 2 地区、常勤役職員数が北陸（3.1%減）、南九州（3.0%減）、中国（2.3%減）の 3 地区となった。会員数は、北海道、東北、東海、四国、九州北部の 5 地区で増加したものの、残る 6 地区で減少した。

（図表 11） 地区別店舗数・常勤役職員数・会員数等の増減状況

地区	金庫数	店舗数（店）		常勤役職員数（人）			会員数			
		増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率			
北海道	23	512	△ 1	△ 0.1	5,028	△ 70	△ 1.3	470,073	651	0.1
東北	27	486	△ 3	△ 0.6	5,355	△ 104	△ 1.9	628,819	462	0.0
東京	23	933	△ 10	△ 1.0	18,976	△ 128	△ 0.6	1,529,215	△ 13,418	△ 0.8
関東	49	1,381	△ 11	△ 0.7	21,866	△ 195	△ 0.8	1,819,078	△ 1,019	△ 0.0
北陸	17	316	△ 7	△ 2.1	3,678	△ 119	△ 3.1	311,586	△ 949	△ 0.3
東海	39	1,368	△ 1	△ 0.0	22,286	△ 315	△ 1.3	1,626,406	10,129	0.6
近畿	29	1,211	△ 7	△ 0.5	20,707	△ 135	△ 0.6	1,483,117	△ 13,600	△ 0.9
中国	21	485	△ 10	△ 2.0	6,192	△ 152	△ 2.3	565,792	△ 705	△ 0.1
四国	10	207	△ 1	△ 0.4	2,175	△ 16	△ 0.7	216,521	1,087	0.5
九州北部	13	210	△ 3	△ 1.4	2,556	△ 25	△ 0.9	215,355	150	0.0
南九州	15	318	△ 4	△ 1.2	3,395	△ 106	△ 3.0	390,854	△ 5,117	△ 1.2
合計	267	7,446	△ 58	△ 0.7	112,446	△ 1,354	△ 1.1	9,282,791	△ 22,352	△ 0.2

（備考） 1. 増減数、増減率は年度中
2. 2014 年 3 月末時点の速報値

以上
（間下 聡）

本レポートのうち、意見にわたる部分は、執筆者個人の見解です。また当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データなどに基づいてこのレポートは作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。

都道府県別預金・貸出金増減状況（速報）

（参考）

（単位：百万円、％）

	預 金				貸 出 金				預 貸 率	
	2013年度末	2012年度末	増減額	増減率	2013年度末	2012年度末	増減額	増減率	2013年度末	2012年度末
北海道	6,753,461	6,614,342	139,119	2.1	3,030,554	3,034,659	△ 4,105	△ 0.1	44.8	45.8
青森県	748,502	750,894	△ 2,392	△ 0.3	315,837	329,052	△ 13,215	△ 4.0	42.1	43.8
岩手県	778,446	759,592	18,854	2.4	360,072	353,866	6,206	1.7	46.2	46.5
宮城県	1,022,240	981,096	41,144	4.1	457,292	453,378	3,914	0.8	44.7	46.2
秋田県	259,545	258,173	1,372	0.5	132,399	130,334	2,065	1.5	51.0	50.4
山形県	465,960	457,794	8,166	1.7	243,159	246,506	△ 3,347	△ 1.3	52.1	53.8
福島県	1,682,809	1,554,944	127,865	8.2	704,275	691,094	13,181	1.9	41.8	44.4
茨城県	1,479,894	1,467,645	12,249	0.8	642,863	650,138	△ 7,275	△ 1.1	43.4	44.2
栃木県	1,123,574	1,118,890	4,684	0.4	487,928	485,358	2,570	0.5	43.4	43.3
群馬県	2,466,161	2,391,188	74,973	3.1	1,339,825	1,305,697	34,128	2.6	54.3	54.6
埼玉県	5,009,879	4,852,566	157,313	3.2	2,554,784	2,483,137	71,647	2.8	50.9	51.1
千葉県	2,254,409	2,223,201	31,208	1.4	1,117,015	1,112,096	4,919	0.4	49.5	50.0
東京都	23,068,529	22,691,703	376,826	1.6	11,980,972	11,853,387	127,585	1.0	51.9	52.2
神奈川県	7,012,064	6,801,307	210,757	3.0	3,648,852	3,609,813	39,039	1.0	52.0	53.0
新潟県	1,447,910	1,429,319	18,591	1.3	666,573	663,805	2,768	0.4	46.0	46.4
富山県	1,175,876	1,166,169	9,708	0.8	471,336	470,016	1,320	0.2	40.0	40.3
山梨県	1,276,716	1,277,402	△ 686	△ 0.0	655,048	671,500	△ 16,452	△ 2.4	51.3	52.5
石川県	1,146,375	1,127,501	18,874	1.6	521,905	528,429	△ 6,524	△ 1.2	45.5	46.8
山梨県	787,283	789,598	△ 2,315	△ 0.2	356,647	362,183	△ 5,536	△ 1.5	45.3	45.8
長野県	2,434,476	2,364,824	69,652	2.9	1,111,262	1,108,770	2,492	0.2	45.6	46.8
岐阜県	4,386,332	4,291,939	94,393	2.1	2,382,816	2,386,522	△ 3,706	△ 0.1	54.3	55.6
静岡県	7,112,120	6,962,538	149,582	2.1	3,681,538	3,654,186	27,352	0.7	51.7	52.4
愛知県	13,663,284	13,005,766	657,518	5.0	6,809,043	6,600,485	208,558	3.1	49.8	50.7
三重県	1,302,157	1,284,617	17,540	1.3	564,103	576,265	△ 12,162	△ 2.1	43.3	44.8
滋賀県	825,307	802,196	23,111	2.8	365,063	355,097	9,966	2.8	44.2	44.2
京都府	7,302,502	7,172,604	129,898	1.8	4,156,352	4,042,801	113,551	2.8	56.9	56.3
大阪府	7,021,238	6,721,017	300,221	4.4	4,002,859	3,891,332	111,527	2.8	57.0	57.8
兵庫県	8,496,133	8,306,120	190,013	2.2	4,113,487	4,055,816	57,671	1.4	48.4	48.8
奈良県	1,244,614	1,211,173	33,441	2.7	505,186	463,781	41,405	8.9	40.5	38.2
和歌山県	1,105,915	1,082,738	23,177	2.1	390,723	384,282	6,441	1.6	35.3	35.4
鳥取県	431,219	422,432	8,787	2.0	245,838	242,611	3,227	1.3	57.0	57.4
島根県	344,661	339,489	5,172	1.5	205,664	208,201	△ 2,537	△ 1.2	59.6	61.3
岡山県	1,636,855	1,614,035	22,820	1.4	735,271	732,595	2,676	0.3	44.9	45.3
広島県	2,303,064	2,245,063	58,001	2.5	1,374,876	1,363,317	11,559	0.8	59.6	60.7
山口県	969,969	965,651	4,318	0.4	439,442	444,435	△ 4,993	△ 1.1	45.3	46.0
徳島県	283,579	283,990	△ 411	△ 0.1	132,494	136,829	△ 4,335	△ 3.1	46.7	48.1
香川県	650,015	645,673	4,342	0.6	308,674	307,054	1,620	0.5	47.4	47.5
愛媛県	876,725	859,788	16,937	1.9	427,268	431,719	△ 4,451	△ 1.0	48.7	50.2
高知県	794,434	758,977	35,457	4.6	136,895	146,578	△ 9,683	△ 6.6	17.2	19.3
福岡県	1,635,052	1,609,762	25,290	1.5	895,089	883,954	11,135	1.2	54.7	54.9
佐賀県	371,823	365,790	6,033	1.6	220,211	217,599	2,612	1.2	59.2	59.4
熊本県	687,469	670,388	17,081	2.5	378,851	374,011	4,840	1.2	55.1	55.7
大分県	595,558	587,304	8,254	1.4	279,987	276,910	3,077	1.1	47.0	47.1
宮崎県	474,870	462,341	12,529	2.7	232,203	224,448	7,755	3.4	48.8	48.5
鹿児島県	879,772	868,886	10,886	1.2	579,522	567,747	11,775	2.0	65.8	65.3
合 計	128,054,217	124,876,324	3,177,893	2.5	64,539,279	63,687,634	851,645	1.3	50.3	51.0

- （備考） 1. 長崎県および沖縄県は合計に含める。
 2. 2013年度末は速報値
 3. 増減額、増減率は2013年度中
 4. 本店所在地ベース

5. 預貸率＝貸出金／預金×100

信金中央金庫地域・中小企業研究所 活動状況
(2014年4月末現在)

○レポート等の発行状況 (2014年4月実績)

発行日	分類	通巻	タイトル
14.4.1	内外金利・為替見通し	26-1	消費税増税で家計支出が落ち込む一方、輸出は徐々に回復へ
14.4.11	ニュース&トピックス	26-1	信用金庫の「個人による貸家業」向け貸出（アパートローン）の動向
14.4.15	中小企業景況レポート	155	全国中小企業景気動向調査結果（1～3月期） 特別調査（消費税率引上げの影響と賃金・価格改定の動向）
14.4.23	ニュース&トピックス	26-4	2013年度の全国信用金庫の預金・貸出金動向（速報）

○講演等の実施状況 (2014年4月実績)

実施日	講演タイトル	主催	講演者等
14.4.10	信用金庫における中小企業景気動向調査と地域 情報還元の意味	山形県信用金庫協会	鉢嶺実
14.4.12	①起業の心構えと準備 ②資金調達と地域金融機関	日本工業大学	①鉢嶺実 ②竹村秀晃
14.4.16	中小企業支援における支援機関の活用について	伊達信用金庫	藤津勝一
14.4.16	時代に挑む！中小企業の熱き経営者達	江戸川北法人会（小松川信用金庫）	鉢嶺実
14.4.18	医療・介護業界の動向と堅調経営を続ける介護 事業者の事例	三条信用金庫	鉢嶺実
14.4.19	①アベノミクスと消費税増税後の日本経済 ②医療・介護分野への営業推進について ③信用金庫における創業支援について	福島信用金庫	①角田匠 ②③鉢嶺実
14.4.23	医療・介護業界の動向について	富山信用金庫	鉢嶺実
14.4.23	日本経済の現状と展望	飯能信用金庫	斎藤大紀
14.4.25	事例でみるイノベーション発想での挑戦	碧海信用金庫	藤津勝一

○統計データの公表、レポート等の発刊予定（公表日等は変更となることがあります。）

- 14.5.1 内外金利・為替見通し（月刊）＜26-2＞
- 14.5.19 経済見通し＜26-1＞
- 14.6.2 内外金利・為替見通し（月刊）＜26-3＞

<信金中央金庫 地域・中小企業研究所 お問い合わせ先>

〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目3番7号
 TEL 03-5202-7671（ダイヤルイン） FAX 03-3278-7048
 e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp
 URL <http://www.shinkin-central-bank.jp/>（信金中央金庫）
<http://www.scbri.jp/>（地域・中小企業研究所）